

南相馬市地域公共交通網形成計画（素案）パブリックコメントの実施結果について

1. 実施期間：平成28年4月15日（金）～5月9日（月）

2. 意見件数：4名 10件

※うち、1名 1件については、南相馬市地域公共交通網形成計画（以下、「網形成計画」という。）（素案）に関するのではなく、市政全般に関することのため、対象外としております。

3. 概要：市民などからの意見聴取の手法、デマンド交通、運転手対策などについての意見をいただいたところであります。

南相馬市地域公共交通網形成計画は、本市が目指すべき公共交通の将来像を示すものであり、それらを実現するための具体的な取り組みについては、今後、「地域公共交通再編実施計画」を策定する中で検討することとしております。今回のパブリックコメントでいただいた意見の多くは、具体的な取り組みに関するものであったことから、再編実施計画を策定する中で、事業者や利用者とともに意見を反映できるよう検討してまいります。

このため、網形成計画（素案）の変更を行わず、原案どおりとします。

※詳細については、次項以降に記載

南相馬市地域公共交通網形成計画（素案）パブリックコメントに寄せられた意見と市の対応方針

項目	意見等	市の考え方
<p>1</p> <p>IV. 南相馬市地域公共交通網形成計画 3. 計画（1stステップ）の目標達成のための施策・事業 (P. 41-42)</p>	<p>「新たな運行サービスを展開しようにも、市内交通事業者による人材不足が深刻な状況もあり、特にタクシー事業者の参画は厳しい状況にあります。」とあります。 二種免許を持ったドライバーが不足しているならば、「二種免許を持ったドライバー」を市に受け入れる態勢についての研究や、あるいは全国に向けて「二種免許を持っている人は是非南相馬市へ」と発信するなど、積極的な取り組みを実施するべきと思います。</p>	<p>二種免許を持ったドライバー等の受け入れや情報発信については、南相馬市地域公共交通網形成計画（以下、「本計画」という）の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p>
<p>2</p> <p>IV. 南相馬市地域公共交通網形成計画 3. 計画（1stステップ）の目標達成のための施策・事業 (P. 43-44)</p>	<p>路線バスの都合に合わせた計画を利用するように市民意識の変化を求める今回の計画は再検討して下さい。 玄関まで迎えに来てくれて弱者に優しいデマンド交通を全市民が利用できるようにし、朝夕など必要な路線バス等と組み合わせた市民の願いにかなった計画の実現を求めます。</p>	<p>本計画は、市民の生活環境の変化に対応した全市的・段階的な公共交通網の整備に努め、持続可能な公共交通実現に向けて、利用意識の変化を促すものであり、路線バスの状況に合わせて市民意識の変化を求めるものではないこと、ご理解願います。 なお、デマンド交通については、本計画に記載しておりますとおり、他事例をふまえ、本市に適した運営・運行手法の導入を行うため、網形成計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。 上記により原案のとおりといたします。</p>
<p>3</p> <p>IV. 南相馬市地域公共交通網形成計画 3. 計画（1stステップ）の目標達成のための施策・事業 (P. 51)</p>	<p>「市民にとっては、震災後の外出機会の減少に加えて、日常的な外出目的や交流機会の喪失が顕著となり、社会的活動の低下が懸念されています」とあり、このような状況が改善されないままに今後進んでいくなら、高齢層で孤独化、孤立化が進み、引きこもりや認知症の急増、あるいは孤独死の増加など深刻な事例や事態が広がっていくことも予想され、改善は早急に行わなければならないと感じられます。家族に依存せず・自立して、しかも低額料金で移動できる交通システムが求められていると感じます。</p>	<p>外出機会の創出をできるよう、便利で使ってみたくなくなり、利用しやすくわかりやすい、より良い交通システムを構築するため、本計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p>

項目	意見等	市の考え方
4 IV. 南相馬市地域公共交通網形成計画 3. 計画（1stステップ）の目標達成のための施策・事業 （P. 54）	<p>将来にわたって持続的に公共交通とまちづくりの活動を支える自立的な組織の設置と活動の展開について計画案が書かれています。このことが中心的な議題となり、市民を救済する施策が遅れることがあってはならないと考えます。優先されなければならないのは、「タクシー料金を払うお金がない・家族に迷惑をかけたくないなどの理由で、通院も買い物も自由に・自立してできないでいる高齢者が増えている現状を早急に改善すること」だと思います。そのためにも、市民から出されている「使いやすい公共交通」への改善や「デマンドタクシー」の導入などに取り組む必要があると感じます。</p>	<p>外出機会の創出をできるよう、便利で使ってみたくなり、利用しやすくわかりやすい、より良い交通システムを構築するとともに、それを持続することも制度として重要であることから、記載しておりますこと、ご理解願います。</p> <p>なお、デマンドタクシーについては、本計画に記載しておりますとおり、他事例をふまえ、本市に適した運営・運行手法の導入を行うため、網形成計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p>
5 全般	<p>計画策定においては、利用者である市民の声をできるだけ多く、広く、直接聞くことが重要と考えます。公共交通活性化協議会の設置と同協議会の開催、市民対象としてのアンケート調査の実施、民生委員や学校PTA役員との懇談会の実施、パブリックコメントなど実施しておりますが、日常生活において大変な思いをしている一般市民の声を「直接聞き取る機会」を市内各所で開催し、素案について説明し、市民からの質問に答え、納得を得られる施策に練り上げていくことにより、市民に信頼されるものになると思います。</p>	<p>本計画は、市としての基本的な方針や目標を定めるものであり、より詳細な公共交通の再構築や新たなシステムの構築については、実施計画の策定・推進において実施いたしますので、より多くの意見を得る機会を設けて、より良い公共交通の構築に努めます。</p>
6 全般	<p>若く運転できるときは、何も必要なく負担ばかりと思われませんが、不慮事故や加齢などによりの身体が不自由になるときがきます。</p> <p>このようなときに、利用するほど市民のためになる良い施策、老人ばかりでなく、高校生以下などの交通弱者が利用したくなる網目状で、利用タイム的にあった公共交通網を策定してください。</p>	<p>外出機会の創出をできるよう、便利で使ってみたくなり、利用しやすくわかりやすい、より良い交通システムを構築するため、本計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p>

項目	意見等	市の考え方
7 全般	<p>バス停まで50メートル・100メートル歩けない市民は多数居ります。交通弱者の社会参加により、市街地の活性化など市の経済へも貢献し、病弱者の早めの適切な受診を促し、重病や介護の医療費負担の軽減、何よりも市民が老後まで安心して暮らせる市としてのイメージが格段にあがります。このような波及効果の観点からの検討の経過が見当たりません。震災による交通弱者の増加、事故防止の運転免許証返還などの状況等もふまえた検討が欠かせません。再検討を求めます。</p>	<p>本計画は、市としての基本的な方針や目標を定めるものであり、より詳細な公共交通の再構築や新たなシステムの構築については、実施計画の策定・推進において実施いたしますので、より多くの意見を得る機会を設けて、より良い公共交通の構築に努めます。</p>
8 全般	<p>運転手不足など前提に、路線バス中心を選択せざるをえないとし、これを利用するように市民の意識の変化を求めています。人の乗らないバスの運転は誰もしたくはありません。</p> <p>市民に開かれた議論が展開され、市民に喜ばれる計画を検討する中で、協力しようとする機運も人も必ず生まれます。全国に募集することも考えても良いのではないですか。</p>	<p>本計画は、市民の生活環境の変化に対応した全市的・段階的な公共交通網の整備に努め、持続可能な公共交通実現に向けて、利用意識の変化を促すものであり、路線バスの状況に合わせて市民意識の変化を求めるものではないこと、ご理解願います。</p> <p>なお、運行している系統や休止中の系統を活用し、市民の皆さんに使ってもらえる（利用しやすい）経路・時間帯への変更を検討・再建及び運転手募集など、本計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p>
9 全般	<p>より弱者・困っている人・諦めている方々への焦点がずれないように細やかに進めていただき、「福祉」として日常生活で困っている方々のためのものであって欲しいと思います。そういったことから、デマンド型の乗り合いタクシーという形で運行できることが理想的だと思いますし、ケースやコースや時間帯によっては、運転者や車両も登録制のパーツ対応ができるのであれば、他のサービスの送迎に合わせたり、通勤や移動に合わせたりできるのではないかと思います。</p> <p>交通弱者が外出を諦めて引きこもってしまうことで、心や体の病気にはかかりやすくまた治りにくくなると思いますし、寝たきりへの移行も通常より早くなるだろうということを思うと、より使いやすい形で実現して欲しいと思います。</p>	<p>交通弱者はもとより、それ以外の方にも外出機会の創出をできるよう、便利で使ってみたくなり、利用しやすくわかりやすい、より良い交通システムを構築するため、本計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p> <p>なお、デマンドタクシーについては、本計画に記載しておりますとおり、他事例をふまえ、本市に適した運営・運行手法の導入を行うため、網形成計画の推進及び実施計画の策定・推進において努めます。</p>